

学童野球振興に係るメッセージ ～楽しい学童野球を目指して～

本年3月、ワールドベースボールクラシック（WBC）において、侍ジャパンが14年ぶりに世界一を奪還しました。その活躍に日本国内が大いに盛り上がり、選手のプレー、パフォーマンスに勇気づけられ、野球の魅力が世界に発信されました。プレー以外の面でも選手の振る舞いは、グラウンド内外を問わず、仲間や相手チームへのリスペクトなど、野球というスポーツ、ゲームを共に作り上げる仲間として、最大限の敬意のもとで成り立つものであることを証明されました。「野球は楽しい」「野球を楽しむ」という姿勢が全選手、スタッフから見ている側に強く伝わったと感じております。

全日本軟式野球連盟は、野球を通じて、小学生のお子さんから競技・生涯スポーツとして野球を愛好する大人までの競技者の登録を預かる競技団体です。この機会に本連盟としても改めて、野球・軟式野球の魅力と正しい野球環境の提供に向けて、組織改善に努め、プレイヤーズセンターの下で事業運営にあたって参ります。

本連盟として、改めて、「子ども達自身が考え、行動し、感動できる野球環境整備」を行いたいと思っております。日本の野球をすそ野で支えているのは、学童野球の指導者の皆様です。引き続きのご協力をお願い致します。

令和5年3月31日

公益財団法人 全日本軟式野球連盟

会長 武内繁和



写真提供：SAMURAI JAPAN/Gettyimages